

## 噴火支援に感謝 バレーで友情を深める

「有珠山噴火5年復興感謝祭 in 洞爺湖」の事業として、8月20日西胆振中学校親善バレーボール大会が虻田体育館で行われました。

参加したのは、伊達、豊浦、壮瞥の市町村から7チームと虻田・長和中合同と温泉中学校の計9チーム。

試合は、予選ブロックと決勝トーナメントで行われ、地元勢では、虻田・長和中が決勝トーナメントに進出。

決勝まで駒を進めましたが、伊達中Aチームに2対0で敗れ、

準優勝となりました。



熱戦繰り広げたバレーボール大会

## 国際ソロプチミスト洞爺湖 幸楽園にタオルプレゼント

8月8日国際ソロプチミスト洞爺湖（越後節子会長）のメンバーが、幸楽園を訪問し、入園者にタオル150本と雑巾20枚を寄贈。そして集まったお年寄り一人ひとりにタオルを配りました。

この訪問は、例年実施しているもので、施設にとっても、タオル類は利用頻度が高く、重宝されてきました。

秋に解散を決めている同洞爺湖にとって、会としては最後の事業。越後会長は「解散しても、ボランティア活動は続けて生き

たい」と意欲を力強く語っていました。



お年寄りにタオルを配る

## まちのわたい

## 噴火遺構を観察 環境への影響を学ぶ

8月20日、環境省洞爺湖自然保護官事務所と自然公園財



西山散策路から噴火口を望む参加者

団昭和南山支部が共催して、自然観察会「有珠山噴火遺構散策」が行われました。

当日は、町民10人ほどが参加して、西山散策路や四十三山周辺の遺構を見て回りました。

洞爺ガイドセンターの方が案内役となり、遺構をただ見て回るだけでなく、遺構が示す意味を一つひとつ丁寧に説明。

参加者の一人は「かえって少数の方が詳しい説明が聞けてよかった。」と大満足の様子でした。

## 天理教青年会「緑化ひのきしん」 20周年を記念して植樹

8月20日天理教北海道教区青年会「緑化ひのきしん」20周年記念式典が洞爺湖文化セン



町長と青年会代表が植樹

ターで開催されました。

式典に先立って、泉北の桜公園（仮称）で、青年会の人たち100人ほどが見守る中、シダレザクラ成木1本と苗木4本の記念植樹をしました。

植樹にあたり、長崎町長が「日頃の緑化事業、清掃事業に対し、感謝申し上げます。将来桜の名所にしていきたいと考えている場所に、立派なシダレザクラを寄贈いただきありがとうございます」と挨拶し、これまでの功績に感謝しました。